

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 6 部門第 4 区分
 【発行日】平成 24 年 10 月 11 日 (2012.10.11)

【公開番号】特開 2011-248986 (P2011-248986A)
 【公開日】平成 23 年 12 月 8 日 (2011.12.8)
 【年通号数】公開・登録公報 2011-049
 【出願番号】特願 2010-124349 (P2010-124349)
 【国際特許分類】

G 1 1 B 20/10 (2006.01)

G 1 1 B 27/00 (2006.01)

【F I】

G 1 1 B 20/10 3 1 1

G 1 1 B 20/10 A

G 1 1 B 27/00 D

【手続補正書】
 【提出日】平成 24 年 8 月 24 日 (2012.8.24)
 【手続補正 1】
 【補正対象書類名】明細書
 【補正対象項目名】0 0 0 6
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【0 0 0 6】

上記課題を解決するために、本発明の記録装置は、装置内の機器を互いに接続する内部バスと、装置全体の動作制御を行う CPU と、HOST PC から入力されるデータを一時的に保持するメモリと、ストレージ I/F と、前記 HOST PC と接続する外部 I/F と、前記ストレージ I/F に接続され、セットされた記録媒体に記録する複数の記録デバイスとを備えた記録装置であって、

前記ストレージ I/F は、前記外部 I/F からの読み込み要求に応答し、前記複数の記録デバイスのいずれかにセットされた記録媒体に入力され前記メモリに保持されたデータを記録するものである。

【手続補正 2】
 【補正対象書類名】明細書
 【補正対象項目名】0 0 0 7
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【0 0 0 7】

上記発明の記録装置の前記ストレージ I/F は、前記 HOST PC に対して仮想的に 1 つの記録装置として応答する仮想コマンド応答部と、入力され前記メモリに保持されたデータを前記複数の記録デバイスにセットされた記録媒体に記録するデバイスポートと、前記仮想コマンド応答部からアクセスされるアドレスを前記記録デバイス毎の論理アドレスに変換するアドレス制御部と、前記記録媒体の空き容量が所定の値より少なくなった場合に前記記録媒体に仮想的に割り振られたアドレスのアドレス割り当て方法の変更を前記アドレス制御部に指示する残量管理部とを具備し、前記アドレス制御部は、前記指示に従ってアドレス割り当て方法を変更するものである。

【手続補正 3】
 【補正対象書類名】特許請求の範囲
 【補正対象項目名】全文
 【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

装置内の機器を互いに接続する内部バスと、装置全体の動作制御を行うCPUと、HOSTPCから入力されるデータを一時的に保持するメモリと、ストレージI/Fと、前記HOSTPCと接続する外部I/Fと、前記ストレージI/Fに接続され、セットされた記録媒体に記録する複数の記録デバイスとを備えた記録装置であって、

前記ストレージI/Fは、前記外部I/Fからの読み込み要求に応答し、前記複数の記録デバイスのいずれかにセットされた記録媒体に入力され前記メモリに保持されたデータを記録することを特徴とする記録装置。

【請求項 2】

請求項 1 記載の記録装置において、前記ストレージI/Fは、

前記HOSTPCに対して仮想的に1つの記録装置として応答する仮想コマンド応答部と、入力され前記メモリに保持されたデータを前記複数の記録デバイスにセットされた記録媒体に記録するデバイスポートと、前記仮想コマンド応答部からアクセスされるアドレスを前記記録デバイス毎の論理アドレスに変換するアドレス制御部と、前記記録媒体の空き容量が所定の値より少なくなった場合に前記記録媒体に仮想的に割り振られたアドレスのアドレス割り当て方法の変更を前記アドレス制御部に指示する残量管理部とを具備し、

前記アドレス制御部は、前記指示に従ってアドレス割り当て方法を変更することを特徴とする記録装置。

【請求項 3】

請求項 2 記載の記録装置において、前記アドレス制御部の前記アドレス割り当て方法の変更は、空き容量が所定の値より少なくなった前記記録媒体の前記デバイスへの記録を停止するようにアドレス割り当て方法を変更することを特徴とする記録装置。

【請求項 4】

請求項 3 記載の記録装置において、前記アドレス制御部は、前記空き容量が所定の値より少なくなった前記記録媒体の前記記録デバイスへの記録を停止する場合に、残りの記録デバイスだけにアドレスを割り当てるようにアドレス割り当て方法を変更することを特徴とする記録装置。

【請求項 5】

請求項 4 記載の記録装置において、前記ストレージI/Fは、さらに、前記空き容量が所定の値より少なくなった前記記録デバイスの前記記録媒体を交換する媒体切替制御部を具備することを特徴とする記録装置。

【請求項 6】

請求項 4 または請求項 5 に記載の記録装置において、前記記録を停止する記録デバイスの数は、1 台であることを特徴とする記録装置。

【請求項 7】

請求項 2 乃至請求項 6 のいずれかに記載の記録装置において、前記アドレス制御部の管理情報を前記記録デバイスの特定の1つの記録媒体に記録することを特徴とする記録装置。

【請求項 8】

HOSTPCから入力されるデータを、複数のデバイスポートそれぞれに接続された記録デバイスに記録する記録方法において、

前記記録デバイスにセットされた記録媒体の空き容量を監視し、空き容量が所定の閾値より少なくなった場合に、前記所定の閾値より少なくなった空き容量の記録媒体の記録デバイスに前記データの記録を停止するように前記複数のデバイスポートを制御することを特徴とする記録方法。

【請求項 9】

請求項 8 記載の記録方法において、前記HOSTPCに対して仮想的に1つの記録装置として応答し、前記複数の記録デバイスにセットされた記録媒体に仮想的に割り振られた

アドレスの対応付けを行い、前記所定の閾値より少なくなった空き容量の記録媒体の記録デバイスに前記データの記録を停止する場合には、前記割り振られたアドレスの対応付けを変更し、前記所定の閾値より少なくなった空き容量の記録媒体の記録デバイスを除いた残りの記録デバイスだけにアドレスの対応付けを行うことを特徴とする記録方法。